

# 森の新素材～「改質リグニン」の開く未来～

林野庁森林整備部研究指導課

開催日：平成31年4月15日(月)～4月19日(金)＜5日間＞開催 来場者：553人

内容：「改質リグニン」は、地域のスギを原料として製造され、樹脂等の様々な石油由来製品の代替としても利用できる有用な機能を持つ材料で、中山間地域に新しい産業を創り出す新素材として期待されています。今回の展示では、自由に加工できる性質を持つ改質リグニンを用いて製造した自動車用部材等の世界初の技術開発を紹介しました。そのほかにも、3Dプリンターによる製造デモンストレーション、ハイレゾスピーカーの展示など、盛りだくさんな内容を、来場者の方々に紹介させていただきました。



上：3Dプリンターにより製造された造形物です。

下：「リグニンとは何か？」など、パネル展示も充実していました。

今回の展示の目玉、「改質リグニン」で製造された車の「ボンネット」です。それ以外にも、内装部品としてドアトリムやアームレスト、スピーカーボックスが試作され、塗装にも問題ないということです。

上：小さなスピーカーですが、迫力満点の音を奏でていました。  
下：連日多くの人で賑わい、改質リグニンへの理解が深まったことと思われます。